

Sapporo Yurigahara Park

FAX

Date 2017/3/13

Reference 展示会のお知らせ

To 報道関係各位

From 百合が原公園管理事務所
担当 鈴木 岡田
TEL 011-772-4722
FAX 011-772-4741

Total Page 1

◇名称 **明日から！ 雪割草展～春を告げる雪国の妖精たち～** ◇開催数 6 回

◇場所 百合が原緑のセンター 大温室

◇料金 高校生以上130円 ※65歳以上は年齢を確認できる身分証、障がいのある方は身障者手帳等提示で無料

◇期日 平成29年1月31日(火)～ 平成29年2月19日(日) 20 日間 休館日:

◇時間 8時45分～17時15分 2/6, 13(月)

◇主催 (公財)札幌市公園緑化協会 公式サイト <http://yuri-park.jp/>

◇協力 国際雪割草協会、雪割草の会

◇内容 いつも大変お世話になっております。

雪深く寒さの厳しい日が続いておりますが、百合が原緑のセンターでは、2月2日(火)から、早春の訪れを告げる花「雪割草」の展示会を開催いたします。

雪割草は、固くしまった雪を割ってどの花よりも早く咲き始めるため、日本の園芸文化が花開いた江戸時代にも春一番に咲く草花としてもはやされたといえます。

今回は貴重な雪割草約50品種・約100鉢を、展示会に合わせて開花調整します。

雪割草の会育成 ^{みやび} 雅な花々のご紹介

今回の展示に協力いただいた、雪割草の会・会員が育てた品種をご紹介します。

- ・春祭 …一重咲き。濃い紅色で中央に白い筋が入る花びら。
- ・茜鶴 …千重咲き。乙女のポンポンのような、白～ピンクのレイヤー。

会場では国際雪割草協会の協力の下、「雪割草の紹介パネル」を展示するほか「咲き方の見本コーナー」、「自生地再現スペース」も設置いたします。

耐寒性があり、北国向けの植物として注目されている雪割草の展示会を、メディアにて広くご紹介いただければ幸いです。

雪割草とは 早春の陽光を浴びていち早く花を咲かせる、日本のキンポウゲ科スハマソウ属(*Hepatica nobilis* var. *japonica*)の植物を総称して「雪割草」と呼んでいます。原種の1つであるオオミスミソウは、新潟県を中心とする日本海側の一部に自生しています。

画像の提供なども承りますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。